

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び方法
満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定額法によっています。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりです。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	2,411,747	0	0	2,411,747
投資有価証券	1,325,817,356	431,352	0	1,326,248,708
小 計	1,328,229,103	431,352	0	1,328,660,455
合 計	1,328,229,103	431,352	0	1,328,660,455

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりです。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	2,411,747	(2,411,747)		
投資有価証券	1,326,248,708	(1,326,248,708)		
小 計	1,328,660,455	(1,328,660,455)		
合 計	1,328,660,455	(1,328,660,455)		

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	115,500	115,500	0
合 計	115,500	115,500	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第10回 利付国債(30年)	64,008,731	69,192,500	5,183,769
第109回 利付国債(20年)	199,024,666	220,900,000	21,875,334
第139回 利付国債(20年)	99,549,472	111,270,000	11,720,528
第143回 利付国債(20年)	193,979,798	217,035,000	23,055,202
第150回 利付国債(20年)	99,686,041	109,350,000	9,663,959
埼玉県第16回20年公募公債	80,000,000	83,800,000	3,800,000
神奈川県第27回20年公募公債(野村)	100,000,000	106,950,000	6,950,000
静岡県第24回20年公募公債	50,000,000	48,200,000	▲ 1,800,000
神奈川県第27回20年公募公債(日興)	100,000,000	106,950,000	6,950,000
第325回日本高速道路保有・債務返済機構債	100,000,000	95,800,000	▲ 4,200,000
イオンリート投資法人第5回投資法人債	40,000,000	39,140,000	▲ 860,000
第21回東京都住宅供給公社債	100,000,000	107,270,000	7,270,000
507回東北電力社債	100,000,000	90,530,000	▲ 9,470,000
合 計	1,326,248,708	1,406,387,500	80,138,792

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	17,873,024
合 計	17,873,024